

喜寿を祝う会に117人が参加 長年の貢献に感謝と敬意を

9月26日、町中央公民館小ホールで平成27年度喜寿を祝う会が開催されました。これは、長く町に貢献され、めでたく喜寿を迎えた方々に感謝と敬意を表すために毎年行われているものです。当日は町内の各地区から喜寿を迎えた117人が参加。山田町食生活改善推進員の皆さんが用意した料理や山田町第一保育所、織笠保育園の園児らによるステージショーなどを楽しみました。また、参加者らによるカラオケも披露され、会場は生き生きした雰囲気になっていました。



大浦が鍵かけモデル地区に 地域で防犯活動の徹底を図る

本町の大浦地区の大浦漁村づくり振興協議会(生駒^{としはる}利治会長)が鍵かけモデル地区に指定されました。これは地域住民の鍵かけ意識の向上を目的に宮古警察署(向田^{かずひさ}一久署長)が指定しているものです。10月9日には岩手県信用漁業協同組合連合会山田支店で指定書交付式が行われ、向田署長から生駒会長に指定書と回覧板が手渡されました。生駒会長は「昔からの顔なじみが住む地区で、鍵かけが甘くなっている。これから鍵かけの徹底を図ってまいります」と地域の防犯意識の向上に熱意をみせました。

町民芸術祭が盛大に開幕 芸術の秋彩るアートの数々

芸術の秋を彩る平成27年度町民芸術祭が10月10日、展示部門を皮切りに開かれました。町中央公民館ロビーで行われたオープニングセレモニーでは、コーラス泉の会(澤田ツマ子会長)のメンバーが合唱を披露。包み込むような優しい歌声に、訪れた人たちは聞き入っていました。同館や町中央コミュニティセンター、保健センターを会場とした出展は、絵画や習字、生け花など500点以上。また、展示のほかにステージでも歌や演奏、踊りの発表も行われ、出演者は日頃の練習の成果を披露していました。





町のわだい

今月の題字 馬場 祭里さん（豊間根小6年）



2015山田農業まつり開催 山田の農林産物を堪能

10月18日、2015山田農業まつりが豊間根中学校グラウンドで開催されました。これは、山田の農林産物をアピールすることで地産地消の拡大を図り、生産者の意識を高めるために毎年開催しているものです。秋晴れの空の下、芳醇な山の幸の香りが立ち込める会場では、祝いまきや山田の農林産物や団子などが販売されたほか山田ちゃんこなどのお振る舞いも行われました。また、豊間根保育園児によるよさこいソーランや、町内のキッズダンスチームによるパフォーマンスも披露。訪れた方々は、食欲の秋と芸術の秋を一度に堪能しました。

山田中の2年生が職場体験 将来の進路について考える

10月8日、山田中学校2年生127人が町内27カ所で職場体験を行いました。これは、生徒らに希望する仕事を体験させ、将来の進路選択に役立てようというもの。大沢のパン屋・山田湾ベーカリーでは、福士一真君がパンの包装作業を体験。作業場に窯の熱気が充満する中、店員の人に作業を教わりながら、パンを包装したり運んだりした福士君は「一生懸命やったので楽しかった」と額の汗をぬぐいながら話しました。

※この記事と写真は、町総務課へ職場体験に訪れた菊地 颯太郎君が取材し、作成したものです。

